

■本書の読み方

序章

都市計画マスタープランの目的や計画のあらましを説明しています。



第1章 全体構想

大津市全体におけるまちづくりの理念と目標、将来都市構造、分野別のまちづくりの方針を記載しています。



まちづくりの理念と目標

将来都市構造

分野別のまちづくりの方針

1. 土地利用を適正に誘導する
2. 交通ネットワークを再構築する
3. 歴史・文化に磨きをかけ、まちの魅力を高める
4. 自然環境の保全・活用と環境負荷の少ないまちをめざす
5. 都市景観を創造する
6. 災害対策を進める
7. 都市施設を適正化する

第2章 地域別構想

全体構想での方針を踏まえつつ、まちづくり会議で出された市民の意見を参考に、市内7つの地域ごとに、将来像や地域づくりの方針を記載しています。



北部地域、西北部地域、中北部地域、中部地域、中南部地域、南部地域、東部地域

わたしたちの大切な宝物

わたしたちのまちの課題

地域の将来像

地域づくりの方針

第3章 まちづくり の進め方

計画の実現に向けた、協働のまちづくりの方針や、事例、制度等を記載しています。



人口減少社会における
まちづくり

協働のまちづくりの仕組み

都市計画マスタープランの評価と見直し